

第5学年 国語科学習指導案

児童 5年1組 34名(男子16名 女子18名)
指導者 村井弘司

- 1 単元名 目的に応じた伝え方を考えよう
教材名 「ニュース番組作りの現場から」
「工夫して発信しよう」 (光村図書 5年下)

2 単元について

(1) 教材について

第5学年及び第6学年の「読むこと」の目標は、「目的に応じ、内容や要旨をとらえながら読む能力を身に付けさせるとともに、読書を通して考えを広げたり深めたりしようとする態度を育てる。」である。また、「書くこと」の目標は、「目的や意図に応じ、考えたことなどを文章全体の構成の効果を考えながら文章に書く能力を身に付けさせるとともに適切に書こうとする態度を育てる。」である。これを受け、本単元は、文章構成および要旨をとらえて、番組を作るために必要な事項を読み取ることができるとしている。さらにそれを生かしてニュースを発信するために必要な情報を収集・選択し、整理して書くことをねらいとしている。

本単元は、「ニュース番組作りの現場から」「工夫して発信しよう」の二つから構成される複合単元である。「ニュース番組作りの現場から」は、ニュース番組の特集の作り方についてまとめた文章であり、報道スタッフの役割や情報収集、編集会議の在り方、伝えたい内容の絞り込み方などについて、時間に沿って分かりやすく整理されている。ニュース番組の作り方に関する情報提供としてだけでなく、時系列に沿って大事な事柄を読み取る力を育てることに適している教材である。これに続く「工夫して発信しよう」は、情報発信の手順について具体的に学ぶことのできる教材であり、目的や相手を意識して、必要のある事柄を整理して文章にまとめるという力をつけることができる。

(2) 児童について

児童は、一学期に「サクラソウとトラマルハナバチ」や「千年の釘にいどむ」の学習で、文章構成やキーワードに着目しながら内容を読み取り、要旨をとらえる学習を行った。これらの学習を通して、段落相互の関係に気を付けたり、大きなまとまりを考えたりしながら文章を読むことができるようになってきている。また、筆者の考えに対して自分なりの感想や考えをもつことができる児童も増えてきている。しかし、中心となる語句や文から自分の力で段落の要点をとらえたり、要点をもとに要旨をまとめたりする力はまだ十分とは言えない。学び合いについては、進んで自分の考えを発表して、みんなで考えを交流しようとするところまでは至っていない。そこでまず、話し合う前に自分の考えをノートに書かせて発表の時の支えにしたいと考える。

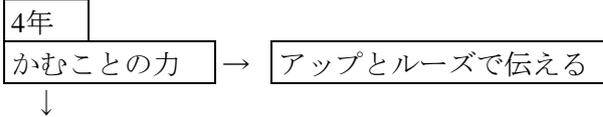
(3) 指導にあたって

ニュース番組について児童は興味をもっており、普段からニュース番組を見ている児童も何人かいる。しかし、放送までの番組作りの過程、様々なスタッフによって番組ができていること、またその中にはスタッフの思いが込められていることなど、初めて知ることも多い。

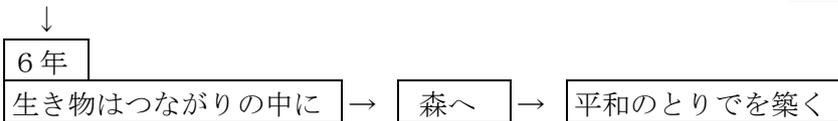
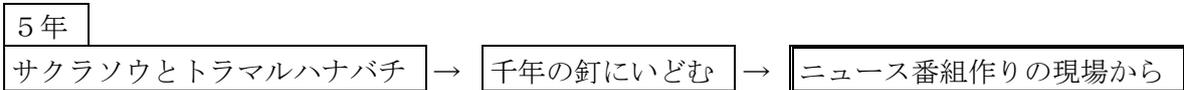
そこで、まず「ニュース番組作りの現場から」では、番組ができるまでの過程を、「話題選び」「企画会議」「取材」「撮影」「編集」「原稿を書く」という時間の順序にしたがって表にまとめることで読み取りの力を育てたい。そしてそれぞれの段階で大事な点を整理し、要旨をとらえさせることで、実際に自分で発信する学習に生かされるようにしたい。さらに、自分たちの身の回りの問題について調べて、「工夫して発信しよう」の書く活動の中では、取材した中から相手に伝えるために何を選んで編集し、どのような構成にすればよいのかを考えさせながら、目的に応じた配列や編集について理解させ、発信できるようにしたい。

3 指導事項の関連と発展

「中心となる語や文をとらえて段落相互の関係や事実と意見との関係を考え、文章を読む」



↓
「文章の内容を的確に押さえて要旨をとらえたり、事実と感想、意見などとの関係を押さえ、自分の考えを明確にしながら読む」



4 単元の目標及び評価規準

観 点	目 標	評 価 規 準
国語への 関心・意欲・態度	○ニュースを探して伝えることに興味をもち、伝え方や内容を工夫しようとしている。	・実際に情報を発信する活動することを意識しながら、番組作りの工夫や苦勞に共感したり疑問をもったりしている。
話す・聞く能力	○自分の伝えたいことや意図が伝わるように、話の組み立てを工夫しながら、適切な言葉遣いで話す。	・発表会を通して、自分の伝えたいことや意図が伝わるように、適切な言葉遣いで話している。
書く能力	◎目的や相手を意識し、書く必要のある事柄を整理し、効果的に配列しながら書くことができる。	・編集作業を通して、書く必要のある事柄を整理し、伝えたいことが分かるように書いている。
読む能力	○文章構成をつかみ、ニュース番組がどのように作られるかを読み取ることができる。 ◎ニュース番組の「特集」の作り方を段落ごとに整理して理解し、要旨をとらえることができる。	・文章構成や文末表現、中心となる文や語句に着目して番組作りの過程を押さえている。 ・文章の内容を的確に押さえながら要旨をとらえている。
言語についての 知識・理解・技能	○文章全体の構成は目的に応じて決められていて、それらに合わせた構成がされていることを理解することができる。	・文章全体の中で、それぞれの段落の役割や相互の関係を理解している。

5 単元の指導計画と評価規準（全 15 時間）

過程（時）	学習内容（○）と主な学習活動（・）	評価規準 活用したい既習事項（既）
意識をもつ （1）	○学習の見通しをもつ。 ・テレビのニュース番組を見た経験をもとに、その感想を発表し合う。 ・初発の感想を書き、交流する。	関 興味をもって読み、初めて知ったことなど感想をもとうとしている。 （発言・ノート） （既） 感想をもつ。
見通しを立てる（1）	○学習の計画を立てる。 ・発信する活動を含めた単元全体の計画を立てる。 ・大まかな文章構成をつかむ。	関 発信の活動まで考えながら計画を立てようとしている。（ノート） 言 「始め」「中」「終わり」の文章構成をつかんでいる。 （発言・ノート）

		(既) 文章構成、文末表現、要旨
深める (6)	○ニュースの「特集」ができるまでの過程を読み取る。 ・教材文全体を読み、番組ができるまでの過程を表に整理してまとめる。	<p>読 「特集」ができあがるまでの過程を、時間の経過と併せて表にまとめている。(発言・ノート)</p> <p>言 番組制作の流れに沿って文章構成をつかんでいる。(発言・ノート)</p> <p>(既) キーワード、接続語</p>
	○番組作りの各過程で、大事な点や気を付けることを読み取る。 ・話題選び・取材の過程において大事なことをまとめる。	<p>読 番組作りのそれぞれの過程で大事な点や気を付けることを正確に読み取っている。(発言・ノート)</p> <p>(既) キーワード</p>
	○番組作りの各過程で、大事な点や気を付けることを読み取る。(本時) ・撮影・編集の過程において大事なことをまとめる。	<p>読 番組作りのそれぞれの過程で大事な点や気を付けることを正確に読み取っている。(発言・ノート)</p> <p>(既) キーワード</p>
	○番組作りの各過程で大事な点や気を付けることや、仕事を担当するスタッフの努力や願いを読み取る。 ・原稿作りの過程において大事なことや、スタッフの努力や願いをまとめる。	<p>読 良い報道をするための仕事を担当するスタッフの努力や願いを読み取っている。(発言・ノート)</p> <p>(既) キーワード</p>
	○自分がデスクだったら、どんな特集をしたいか考え、「わたしの特集」という企画書を書く。(5・6時) ・驚きや疑問に基づき、身の回りの生活の材料の中から、知らせる値打ちがあることや知ってほしいと考えてほしいと強く願うことを選んで企画書を書く。	<p>関 身の回りの出来事や事柄からテーマを探して企画書を書こうとしている。(ノート)</p> <p>書 教材文の要旨をもとに、相手意識や目的意識をもって企画を考えている。(ノート)</p> <p>(既) 特集の意義、目的意識</p>
広げる (7)	○「工夫して発信しよう」を読み、活動の見通しをもつ。 ・活動の手順、要点を整理、確認する。	<p>関 情報を発信していきたいという願いをもち、計画を考えようとしている。(発言・ノート)</p>
	○グループごとに企画会議を行う。 ・グループごとに話し合って、話題や目的、取材の相手や内容、情報発信の方法などを決める。	<p>書 グループの目的に応じて企画を考えている。(ノート)</p> <p>(既) 企画会議の仕方</p>
	○計画にしたがい、グループごとに取材、編集、発信の準備をする。(3・4・5時) ・取材メモを使い、インタビューをしたり、撮影をしたり、調査をしたりする。 ・集まった材料を取捨選択、整理して発信の準備をする。	<p>書 目的に応じて、必要な材料を集めている。(ノート)</p> <p>書 教材文から学んだ編集や発信の方法を生かし、材料を選んだり配列を考えたり、また写真や図表との関係も考えたりして、原稿を書き、発信の準備をしている。(ノート)</p> <p>(既) 取材・編集の仕方、原稿の書き方</p>
	○「わたしたちの特集発表会」を開く。 ・情報を発信し、発信側の意図と受信側の感想を交流する。	<p>話・聞 話の組み立てを工夫しながら、適切な言葉遣いで話している。(実際の発表)</p>
○学習を振り返り、情報の発信や受信につい	<p>関 よりよい情報の発信や受信につ</p>	

	てまとめる。 ・振り返りカードに自己評価し、情報と自分のかかわりについて考える。	いて考えを深めようとしている。 (発言、ノート) (既) 特集の意義、目的意識
--	---	---

6 本時の目標

(1) 目標

番組作りの中の撮影・編集・原稿作りの過程で大事な点や気を付けることを読み取る。

(2) 研究にかかわって

○既習事項を活用する力

本時の学習活動は、前時までにまとめた表をもとに学習を進めていく。前時に行った話題選び・取材の過程で、大事な文や語句を探したり、サイドラインを引いたりしたことをもとに、本時の学習も進めたい。特に、話題選びがデスクの「おどろき」から始まることや「中心に取材しよう」など、番組作りに込められたスタッフの思いを探ることが課題解決の手がかりになったことを本時でも生かしたい。また、「大切なのは…」などキーワードとなる言葉が大切であったことも考えながら読み取らせていきたい。

(3) 展開

前時の学習	[学習内容] ・番組作りの話題選び・取材の過程で、大事な点や気を付けることを読み取る。 [学習活動] ・②～⑥段落を読み、それぞれの段落に書かれてあることを読み取り、話題選び・取材の過程で大事な点や気を付けることをまとめる。	
過程	学習内容(番号)と学習活動(◎) 予想される児童の反応(○)	指導上の留意点(・) 評価規準
意識をもつ 5分	1 前時の学習を想起する。 ◎特集として取り上げることにして会議を開いたこと、関係者に問い合わせたり資料を集めたりして取材をしたことを確認する。 2 学習課題を把握する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">番組作りの中のさつえい・編集の過程で大事な点や気をつけることを読み取ろう。</div> ◎学習課題をノートに書き、読む。	・前時の学習が分かる掲示をしておき、番組作りの流れを確かめる。 ・取材をして避難訓練を行う理由が分かったところまで、番組作りが進んだことを確認する。
見通しを立てる 3分	3 学習課題を解決するために見通しを立てる。 ◎大事な点、気を付けることは何かを探し、サイドラインを引く。	・前時に使った表を見ながら、読みの視点を確かめる。
深め広げる 25分	4 学習課題を解決するために読み取る。 ◎⑦～⑨を音読する。(指名読) ◎番組作りの過程で大事な点や気を付けることを読み取る。 ◎大事な点や気を付けることは何か、考えを交流する。 ○(さつえい) 映像も大きな役割なので、目で見て分かるように工夫する。	・番組作りのスタッフがどんなことを大事に思っているかという観点で読むようにさせる。 ・段落ごとに、どんなことをしているかと合わせながらキーワードに着目させる。

<p>深め広げる 25分</p>	<ul style="list-style-type: none"> 画面のどこかに富士山がうつるようにカメラを向ける。 <p>(編集) 6時間を8分間にまとめる。 疑問の答えが分かるように編集する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 訓練が実現した理由 (前半) 噴火の歴史や観測結果を中心にまとめる。 参加した住民の思い (後半) ひなん訓練に参加した人たちの声を中心。 	<p>評価規準</p> <p>読 番組作りの過程の大事な点を書き抜いている。(ノート、発言)</p> <p>十分満足できると判断される状況 それぞれの段落の大事な点を自分の言葉で説明しながら指摘している。</p> <p>努力を要する児童への手立て 黒板の言葉や友達の発言に着目させて、表に書かせる。</p>
<p>まとめる 12分</p>	<p>5 学習のまとめをする。 ◎番組作りの過程の大事な点や気を付けることについて分かったことや思ったことを書き、発表する。</p> <p>6 次の学習内容の確認をする。 ◎仕事を担当するスタッフの努力や願いを読んでいくことを確認する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 今日の学習を確かめながら自分の考えをまとめさせる。
<p>次時の学習</p>	<p>[学習内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> 仕事を担当するスタッフの努力や願いを読み取る。 <p>[学習活動]</p> <ul style="list-style-type: none"> 最後の段落を番組作りの過程と合わせて考えながら、仕事を担当するスタッフの努力や願いを考える。 	

(4) 板書計画

<p>6 編集</p>	<p>5 さつえい インタビュー</p>	<p>過程</p>	<p>⑧さつえい 映像も大きな役割なので、目で見て分かるように工夫する。 ・画面のどこかに富士山がうつるようにカメラを向ける。</p> <p>⑨編集 六時間を八分間にまとめる。 疑問の答えが分かるように編集する。 ・訓練が実現した理由 (前半) 噴火の歴史や観測結果を中心にまとめる。 ・参加した住民の思い (後半) ひなん訓練に参加した人たちの声を中心。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>番組作りの中のさつえい・編集の過程で、大事な点や気をつけることを読み取ろう。</p> </div> <p>ニュース番組づくりの現場から 清水建宇</p>
<p>(六時間を八分間にまとめる) 答えが分かるように ・訓練が実現した理由 (前半) ・参加した住民の思い (後半)</p>	<p>役割) 目で見て分かるように映像も工夫 ・富士山をうつす。 ・住民の声を入れる。</p>	<p>大事な点、気をつけること</p>	